



清流くん

～ふるさとを育む森・川を守ろう～

「ちびっこ河川パトロール隊」出動!!

智頭町親水公園連絡協議会では、小学生による「ちびっこ河川パトロール隊」を結成し、環境学習や河川清掃、渓流魚の放流などをおしてふるさとの川を守る活動を行っています。

今年度は7月15日に結成式を行い、隊員登録した19名に隊員証とユニホームが交付されました。

結成式に続いて、八頭県土整備事務所河川砂防課の山根課長を講師にお迎えして、隊員や家族みなでお話を伺いました。



上流と下流の石の違いなどわかりやすい解説のあと、実際の石を手に取り、思い思いの絵を描きました。



また、あいにくの雨でしたが、河川に隣接する浅い水場でイワナのつかみ取りを行いました。石や草のあいだを探りながら、イワナを捕まえるたびに歓声があがり満面の笑み!! 川を身近に感じると同時に、ふるさとの川を育む森を拓き守ってきた先人たちに思いを馳せ、みんなでこの美しい上流域を守っていこうと思い新たにしました。



秋里潮止堰周辺の工事は順調に進んでいます

Vol.141、142号でもお知らせしたとおり、千代川下流域の洪水に対する安全度を向上させるために秋里潮止堰周辺の河川敷の切り下げを主体とした工事を実施しています。

河川敷の切り下げは8月までで完了しました。引き続き台風期後に堤防の補強（護岸工事）を

実施していきます。工事完成までご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。



いよいよ開催! 花と緑の博覧会「全国都市緑化フェア」

国土交通省の提唱により、昭和58年から開催されている日本最大級の花と緑の博覧会「全国都市緑化フェア」が、いよいよ鳥取県で開催されます。

日本一広い池・湖山池の雄大な景観を生かしたナチュラルガーデンや砂の彫刻と植物のコラボレーションが見どころです。



第30回 全国都市緑化とっとりフェア

水と緑のオアシスとっとり2013

平成25年9月21日(土)～11月10日(日)

■会場／湖山池公園(鳥取市)ほか
※無料臨時駐車場及びJR鳥取駅から無料シャトルバスを運行

■開場時間／9:30～17:00(11月は16:30まで)

入場券 大人

普通入場券	600円(400円)
パスポート券	1,000円
砂の美術館セット券	800円
燕趙園セット券	600円
花回廊セット券	1,100円

※()内は前売料金 ※小中高生はすべて半額
※幼児、障がいのある方と介護者1名、学校団体は無料

【お問い合わせ先】 緑のまちづくりオフィス TEL0857-25-3511
<http://oasistottori.jp> 水と緑のオアシス 検索

砂像が植物の魅力を引き立てるガーデン
 人気ガーデンデザイナーのポール・スミザー氏(英国人園芸家)が、日本の原風景ともいふべき「鳥取の秋景色」を描き出す

森と湖に親しむ旬間 殿ダム見学会を開催!

7月28(日)、鳥取市国府町の殿ダムにおいて「殿ダム見学会」を開催しました。この見学会は、ダムの役割について理解を深めていただくことを目的とし“森と湖に親しむ旬間”の取り組みとして行ったものです。今年で2回目となる殿ダム見学会。普段見ることのできないダム堤体内部の一般公開や、転流工探検、因幡万葉湖(殿ダム貯水池) 遊覧などを行い、多くの人に参加いただきました。

清流くん レポート 僕も「転流工探検」に参加したよ!

清流くん、「転流工」って何なの?

殿ダムを造るのに邪魔になる袋川の水を迂回させるために造られた仮排水トンネルのことだよ。

わぁ～中は真っ暗なのね! 殿ダムは完成したけど今も使われてるの?

ダム完成後はトンネル内に管を通して、下流域に必要な水を流してるんだ。水力発電もできるんだって。

ちゃんと有効活用してるのね。あたしも転流工探検してみたいな!

次回は君も参加してね。待ってるよ!




仮排水トンネルの行き止まりは厚さが40mもあるコンクリートの壁!



特徴的な階段式の洪水吐



とりのまへん

殿ダムでは随時見学を受け付けています。
下記窓口までお問い合わせください。

【お問合せ先】 国土交通省鳥取河川国道事務所殿ダム管理支所
TEL0857-58-0581

かっぱ通信

事務局
だより

今月21日から、全国都市緑化フェアが鳥取県で開催されます。主会場の湖山池公園では、約600品種、30万株以上の草花を使ったガーデンと、砂像と植物を融合した新アートが登場すること。鳥取の風土に合う草花を使ったガーデンがどんな感じに仕上がっているのかとても楽しみです。

(発行・編集)
〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地
千代川流域圏会議事務局
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課
TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859